## ②平成30年度 大原小学校6年・第9回たたら製鉄(H30.9.4)



## (まとめ)

- ①今年はたたら製鉄 20 年目で、6 月総会では「いちのせき元気な地域づくり事業」として 20 周年記念誌発行を決定し、7 月のオリエンテーションでは、6 年生にも 20 周年の意義を強調しました。
- ②7月の砂鉄採取は約100kgと想定以上の採取量で、その後学校に持ち帰り精選して、当日は72kgの砂鉄を持参し内外2基のたたら製鉄炉で行うのに十分な量を確保できました。
- ③心配された台風の影響もなく、第 20 回目にふさわしく大原小児童・ホッパの会関係者約 50 名と参観者約 40 名の参加で無事終了しました。
- ④日大からは河野・笹田両先生、院生内藤君と岩手出身の3年澤口さんが参加。ドローン持参の院生内藤君は今年も空撮写真や動画撮影。また、例年以上に多くの参観者(40名ほど)で、市教委、支所関係者やたたら研究会等を初め、元内野小太田忠校長や緑のふるさと協力隊西田さんなど懐かしい方々もお見えになりました。仙台市の佐々木広さんは準備段階(砂鉄取り、炉作り)と、今年も前泊して早朝の火入れから最終まで参加され協力いただきました。
- ⑤昨年鋳造実習でお世話になった及源鋳造からは及川社長他 4 名参加し、盛岡からは刀匠山口清房さん一行 4 名が参加されました。
- ⑥今年の成果として内部炉は砂鉄 30 kgでケラは 9.5 kg、外部炉は砂鉄 25 kgでケラ 10.6 kgでした。
- ⑦この後は、今年も水沢区羽田の及源鋳造さんの協力で、出来たケラから製品(卒業記念品)にすることにしております。
- ⑧卒業直前の2月20日に奥州市鋳物技術交流センターで鋳造が行われ、体験実習に参加します。
- ⑨たたら製鉄 20 周年に当たり、20 周年記念誌発刊(平成 30 年度いちのせき元気な地域づくり事業) いたします。(H31 年 3 月初発行)

(H30年度 ホームページより)